

～～第8403回～～

白鳥山（奥三河）

～H30. 3. 25～

ようやく春らしくなった朝、浜北Pを6名にて出発した。静岡県から愛知県に向かって、三遠南信道路を抜け、国道151号線を北上した。途中津具村方面に枝分かれ、のどかな広々とした山村風景になった。鳥居のある場所の脇から舗装された山道を登ると、「花祭舞台」のある小広場に駐車した。この花祭舞台の天井は大きな竜の絵が描かれて迫力満点だ。毎年正月2日夜から3日未明にかけて五穀豊穰、無病息災を祈念する花祭が開催されるそうだ。そこから登山を開始した。舗装道路を外れ石段を登っていくと白鳥神社だ。みんなでお参りをして、社の右手の登山道を登ると右と左に分かれた場所に出た。どちらも頂上に通じているが、楽に登れる左に行くことにした。木漏れ日も差し込めない杉林をジグザグに登っていくと、「里見平」に出た。眼下にはのどかな山村風景と遠くに明神山が見えた。さらに尾根伝いに急坂を登って行くと露岩の白鳥山山頂に着いた。頂上北側は絶壁になっており覗くのは怖かった。ここからも北西の山並みと山村風景が見られた。帰路は平坦な尾根を東に向かい、巨岩の「帝石」まで来た時昼食にした。それから「ぬたば」を抜けると「仏岩」に出た。霞がかっているが、遠くに雪の被った南アルプがうっすらと見て取れる。ここからは急こう配の下り坂を慎重に下って行った。途中から山腹を巻いて杉林の穏やかな道になり、登り始めた時の分岐に出た。そして白鳥神社の脇に戻ってきて帰途についた。のんびりと春の山旅を楽しんだ一日であった。

参加者：6名

天候：晴れ

地図：見出

コースタイム：浜松 P700＝花祭舞台 910…白鳥神社 920…里見平 1000…山頂 1030…帝岩 1100…仏岩 1130…白鳥神社 1220…花祭舞台 1240＝浜松 P1600

記録：浜松支部 K. S